



## 東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1134 / 2013. 02. 01

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

### 東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2012～2013 年度クラブテーマ  
会長 尾関 武男

「僅かなことにも手を差し伸べよう、そして信頼と絆」  
Give a hand to even to the small things. Build trust and bonds.

#### ●本日の例会/ 2013 年 2 月 1 日 第 1241 回

卓話：ピアニスト 泉晶子氏による  
ピアノコンサート

#### ●前回報告/2013 年 1 月 25 日 第 1240 回例会

##### 夜間例会・レディースデイ

卓話：「男の論理・女の論理」

公益財団法人 大宅壮一文庫 理事長

評論家 大宅 映子 氏



卓話紹介：  
岩上プログラム委員長

#### 会長報告

- ① 1 月 22 日千代田グループ会長幹事会の報告
- ② 2 月 1 日（金）例会で、新会員 菅沼生喜氏の入会式を予定しております。

#### 幹事報告

2 月 5 日（火）に火曜会を開催いたします。テーマは「クラブの活性化について考える」です。多数のご参加をお待ちしております。

出席報告： 会員 39 名／出席 16・欠席 22 名

ゲスト： 大宅映子(卓話)、川路利永、川路ひろみ、遠竹佳美、水木和美、岡村生枝、大谷恵子

御家族： 石井喜子、岩上曜子、尾関文代、高須貴久代

ビジター： 岡田敏江(中央新 RC)、辻喜代子(中央新 RC)、上野由美(中央新 RC)

計 14 名（順不同・敬称略）

#### ●次回予告/ 2013 年 2 月 8 日(金) 第 1242 例会

卓話：「職業奉仕について」

地区職業奉仕委員長 日野 正紀 氏

(東京山の手 RC)

### 2月行事予定

#### 1 日(金) 第 1241 回例会

卓話：ピアニスト 泉晶子氏による  
ピアノコンサート

定例理事会 13:40～15:00

#### 5 日(火) 火曜会 18:30～

ANA インターコンチネンタルホテル東京

ミックス&バーラウンジ

#### 7 日(木) RLI パートⅡ 10:00 ～18:10

国立オリンピック記念青少年総合  
センター センター棟 401 号室

#### 8 日(金) 第 1242 回例会 12:30～13:30

卓話：「職業奉仕について」

地区職業奉仕委員長 日野正紀 氏

#### 15 日(金) 第 1243 回例会

卓話：「最近の中国、東南アジアの  
ビジネス環境」

三菱 UFJ 技術育成財団 元常務理事兼  
事務局長 末繁英雄 氏

#### 21 日(木) 第 3 回クラブ会長・幹事会

ザ・プリンスパークタワー 14:30～

RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 18:00～

#### 22 日(金) RI 第 2750 地区 地区大会 9:00～

ザ・プリンスパークタワー東京

※ 2 月 22 日(金)は、ホテルでの例会はございません。



1 月 25 日(金) / 7 件 13,000 円

累計 691,000 円

#### 多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

尾関武男/大宅先生、本日の卓話楽しみにしております。会員の奥様方、そして中央新RCの皆様、更にゲストの皆様ようこそお越しくださいました。西澤民夫/大宅先生、本日は楽しみにしています。よろしくお願いいたします。高須康有/大宅先生、本日は大変楽しみにしております。田村昭二/大宅先生、本日の卓話よろしくお願いいたします。石井謙次/レディースデイを祝して。小林博茂/大宅先生、卓話楽しみです。ゲストの皆様ようこそおいで下さいました。ニコニコ発表は穂苅さん。何故か久しぶりに私ではありません。穂苅さんありがとうございます。穂苅裕久/奥さま方、ようこそいらっしゃいました。本日もたくさんのニコニコありがとうございました。



めんぼう NO94  
庄司 泰典

## もう1つの日本史（明治維新前後）

日本史については教科書には書かれていない裏の事実がかなりあると言われています。ここでは明治維新前夜の教科書には書かれていない事実について記してみたいと思います。読み易いように箇条書き、で要点のみをまとめてみました。

- ①教科書の記述では天皇をかついだ開明派が、徳川幕府を圧倒したなどと、あっさり片付けられています。
- ②当時京都にいた革命勢力は精々6千人。そのうち実際に戦闘に参加した数はたった15百人と言われています。それに引き替え、幕府は全国に21万人を超える軍勢を抱えており、京都には15千人の武士がいました。
- ③ならばなぜ將軍徳川慶喜は、一言の号令も発せず、大坂から江戸に逃げ去ったのか？この理由については⑦と⑧に記してあります。
- ④革命派の背後には、世界最強と言われたイギリスがいたのが大きな勝因だと言われています。特に英国総領事館付通訳アーネスト・メーソン・サトウの存在が大きかったと言われています。
- ⑤青白き英国青年、アーネスト・メーソン・サトウは日本語通訳の第一人者だが、それは表の顔であり、実態は凄腕の英国諜報スパイ部員であった。英国は機を見て、日本の植民地化を狙っていました。
- ⑥日本領事館通訳に任命されたサトウは、19歳の若さで日本に上陸した。1862年9月8日のことである。それからの活躍はめざましく翌年の薩英戦争、そし

て次の年の下関戦争後、サトウは「ご一新」まで薩摩・長州藩との間で絶え間ない革命工作活動に明け暮れる。サトウは薩摩藩の黒田清隆と接触し親交を深めた。これで「ご一新」は最終工作に入る。黒田との折衝記録は、サトウの日記に残っています。日記によると「大名側（革命軍）は一致団結しており・・・更に多くの西国や北国の大名が、自分達の側につくものと期待していると黒田が語った。」「もし戦争をせざるをえないと判断しているなら、ただちに戦争を始めた方が良い。黒田もこれに同意した。」と記されています。

⑦英国は艦隊を大阪湾に移動配備し、大阪城にいる徳川慶喜に大きなプレッシャーを掛け続けたのである。旗艦ロドニー号、スナップ号、ラットラー号、マニラ号、オーシャン号、バジリスク号以下6隻その数合計12隻である。これらが攻撃態勢に入っていた。

⑧当時大阪城から大阪湾は丸見えであった。これらの軍艦を見た慶喜は恐怖の余り、夜陰に紛れて大坂城を転げるように江戸に向かって逃げたのである。逃げた船は、驚くなかれ米国艦イロクオイ号であった。慶喜は明治になって「港に行くと真っ暗で幕府の船が見つからなかった。たまたまそこに米国艦がいた。それで乗せてもらっただけだ。」と弁解している。

⑨戊辰戦争が始まると、英国は薩・長・土・肥を中心とする革命軍に対し最新式の武器と兵器の供与及び軍資金の援助を行った。会津戦争で会津藩が敗北した最大の原因は革命軍が従来の日本にはなかった最新式の兵器を保持していた為であった。

参考文献 加治将一著「幕末 維新の暗号」(祥伝社)